



発行所 磐城日日新聞社 福島縣小名浜町港邊51 電話代表387番

見習記者 若干名 不問附知 送附日通 令御日通 年學歷面 業務社員 磐城日日新聞社人事課

結果 社民ク健会は遂に 来る二十五日十二月例会 において確定額を出すこ ととなつた 美顔とパーマは 本美容室 小名浜町

小名浜町長選挙に迫る

小名浜町長選挙は愈々来月中旬に逼迫、諸団体の選挙対策が次々に確立してゆく中で町民の関心も漸く高まり始めた折柄、小名浜町在住各層の中堅社会人を網羅した社民クの総会は、会長會田亮氏の出馬擁立を議決して注目されている。

全會員 会田 亮氏を擁立

公民館に環視の社民ク總會

町理事者を出さずんば町民大衆の利益と、福祉と向上はあり得ない。

会田氏即答避く

廿五日例会で態度決定



会田氏は健康その他諸種の事情から職務に堪え得るかどうかが、更に出席前のものとして自分が町政圏に今日直ちに飛び込むことの客観的な検討も



新妻啓さん

平市に鶴首待つ留守家族

ソ聯留者引上げ船興安丸は二十九日ナホトカ発路舞鶴に向つて居るが同船の引揚者中一人の平石城方船出身者平戸啓さんが乗船して平市滞留家族を待たせらわびている。

二十八年十一月本籍地山形縣に加入後渡満里河省で勤務中終戦を迎え、其の後ハロスで抑留生活八年を送つていたもので、歸國の上は京浜電鉄に就職の手筈となつて居る。

保健体育の秀性と低知教養に感心

北海道から一小視察團

三十日午前十時、撫養、三平佐藤リッ先生四のシニレバク身を包んだ一団が小名浜第一小學校の正門から入り込んだ。この人々は雪の北海道十勝のふもと上川郡東川小學校からの参観者たちで、一小視察團を兼ねて授業等小學校の運状を全般的に亘つて詳細に研究したいと福島縣下の有力な代表として一小を選び、放送施設、衛生保健體育等の諸施設を熱心に参観メモしたのち、全國小學校中でも買買的な効果を擧げて居ること、特に關心を持たれて居る、通知教育について、田三郎先生が三十二名も十二月四日全校を参観する。

太田連合は

十二月四日

なが交城縣久慈郡太田町地方連合會學務視察團田三郎先生が三十二名も十二月四日全校を参観する。

必要であら、とても暇忽に返答出来る性質のものではないと確答を避けた。

草野醫院

内科 外科 性病科 皮膚科 泌尿科 小名浜町中島(電話局隣) 電話 小名浜九九番

マル中藥房

風邪は、疲勞が第一の原因です。かぜと疲勞が同時にとれる。コスミンを。小名浜町西町 電話二二五

櫛田病院

診療科目：内科、外科、整形外科、産科、小児科、レントゲン科、婦人科、リントケン科

健康保険、労災保険、生活保護法、結核予防法、衛生保健法指定医

新設 泉舊藩診療所 泉町大字泉二〇一 電話二四四番

植田町番所下六五ノ一 電話三〇二・三六五番

賣宅地 六〇坪 場所 愛宕下 第二小學校附近 姓名 在 社

菊多劇場

映画常設館 植田町番所下 電話植田77番

松竹 東映 新東寶

箱崎洋服店

婦人、子供服専門店 どうぞ御来店御覧下さい

小名浜町上横町(ボネロ) 電話呼 五(ナリ)

松村病院

内科、外科、性病科、皮膚科、泌尿科、呼吸器科、消化器科、小児科、産科、婦人科、リントケン科

本院中平町三三 電話一八七 本院中平町三三 電話一八七 本院中平町三三 電話一八七

土を求む

三〇一五〇坪古港地 三〇一五〇坪木局通り 其の他御一報次第参上而談致します

土地つき住宅一五坪 定西 土地お求めの相談に應じます 小名浜土地建物株式會社 電話一〇七六三二番

七福定期

七福賞 20万円 3本

賞金	200,000円	3本
特等	20,000円	27本
一等	2,000円	150本
二等	1,000円	1,500本
三等	500円	7,500本
四等	250円	37,500本
五等	125円	187,500本

取扱期間：8年11月2日～12月8日 抽せん日：29年1月10日 賞金支拂日：29年1月13日

皆様の 七十七銀行

